

日本化粧品工業会 会員各位

日本化粧品工業会
専務執行理事 山本 順二

ペルフルオロオクタン酸（PFOA）関連物質の「化学物質の審査及び製造等の
規制に関する法律（化審法）」第一種特定化学物質への指定について
（続報）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日本化粧品工業連合会では、粧工連通知 20220001 号「ペルフルオロオクタン酸（PFOA）関連物質の「化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（化審法）」第一種特定化学物質への指定について」（2022 年 4 月 19 日発出）において、当該通知に掲げられた物質を化粧品に配合している場合には、他の原料への切り替え等が必要である旨、ご案内いたしました。

この度、2024 年 7 月 19 日の三省合同審議会にて、第一種特定化学物質に指定される物物質リストが承認され今後のスケジュールが報告されましたので、改めてご案内いたします。

- 第一種特定化学物質に指定予定の PFOA 関連物質＜別添＞

https://www.meti.go.jp/shingikai/kagakubusshitsu/shinsa/pdf/239_3_01.pdf

- スケジュール

2024 年 8 月以降	三省省令案に関するパブリックコメント
2024 年秋以降	三省省令の公布
2025 年 1 月 10 日	三省省令の施行

https://www.meti.go.jp/shingikai/kagakubusshitsu/shinsa/pdf/239_3_03.pdf

前回通知の繰り返しとなりますが、化粧品基準（平成 12 年厚生省告示第 331 号）では、化審法第一種特定化学物質を化粧品に配合してはならないと規定されているため、別添に掲げられた物質を配合している化粧品は、当該物質の第一種特定化学物質への指定により製造販売等が禁止されることとなります。したがって、別添で示された物質を化粧品に配合している場合には、他の原料への切り替え等が必要です。

粧工会会員各位におかれましては、別添に掲げられた物質が配合されていないか確認し、配合されている場合には速やかに切り替え等の適切な措置を講じられるよう、お願いいたします。

なお、別添に掲げられた物質を CAS 番号から検索した結果、2 物質¹については化粧品全成分表示名称が確認できました。この 2 物質は前回通知でお示したものと同一です。それ以外の物質についても化粧品への配合の可能性は否定できませんので、念のため申し添えます。

敬具

¹ NO.111 (三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデシル) トリ (メトキシ) シラン

【表示名称：パーフルオロオクチルエチルトリメトキシシラン】

NO.113 トリエトキシ (三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデシル) シラン

【表示名称：パーフルオロオクチルエチルトリエトキシシラン】

令和6年度第4回薬事審議会化学物質安全対策部会化学物質調査会、化学物質審議会第239回審査部会、第246回中央環境審議会環境保健部会化学物質審査小委員会【第三部】	
令和6年7月19日	資料1

第一種特定化学物質であるペルフルオロオクタン酸関連物質として厚生労働省令、経済産業省令、環境省令において規定する化学物質について（案）

令和6年7月19日

厚生労働省医薬局医薬品審査管理課化学物質安全対策室
経済産業省産業保安・安全グループ化学物質管理課化学物質安全室
環境省大臣官房環境保健部化学物質安全課化学物質審査室

1. これまでの経緯

- (1) ペルフルオロオクタン酸関連物質については、POPs条約第9回締約国会議（COP9、平成31年4月末～令和元年5月頭）において、同条約の附属書Aに追加することが決定された。
- (2) この決定を踏まえて、POPs条約締約国会議の下に設置された残留性有機汚染物質検討委員会（以下「POPRC」という。）で作成された、各国の理解を深めるための「例示的リスト」（以下「例示的リスト」という。）を参照し、「化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（昭和48年法律第117号。）」において、令和元年7月24日、令和3年7月16日及び令和5年12月15日の3省合同会合で審議をいただき、第一種特定化学物質に指定することが妥当であるとの結論が得られた。
- (3) この結論を受けて、令和6年7月10日、「ペルフルオロオクタン酸関連物質」を第一種特定化学物質に指定するとともに、特定用途においてのみ使用が認められる2物質以外の個別具体的な物質については、厚生労働省令、経済産業省令、環境省令（以下「三省省令」という。）で定めるとする政令が公布された。

2. 三省省令において規定する具体的な物質について（案）

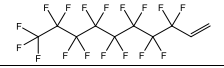
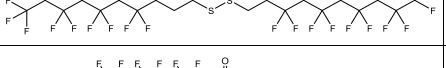
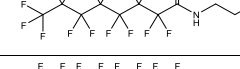
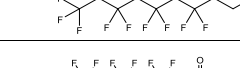
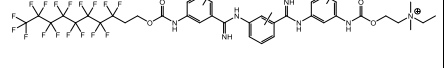
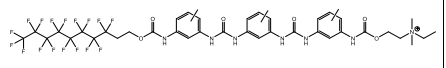
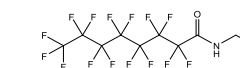
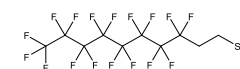
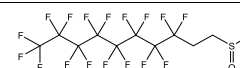
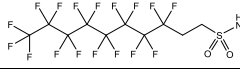
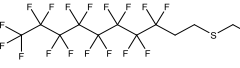
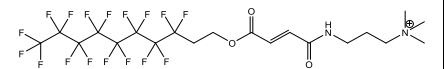
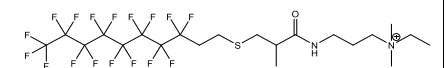
- (1) 「ペルフルオロオクタン酸関連物質」の具体的な物質に関しては、平成29年10月のPOPRC（第13回会合）において、各国の理解を深めるための「例示的リスト」が作成されている。（※ 当該「例示的リスト」については令和4年1月のPOPRC（第17回会合）及び令和5年10月のPOPRC（第19回会合）において改訂がなされている。）
- (2) 三省省令において規定する具体的な物質については、令和5年12月15日に開催された3省合同会合において、POPRC（第19回会合）で示された「例示的リスト」に掲載されている物質の中から、以下のいずれかの要件を満たす物質を指定することとされた。

- ① ペルフルオロオクタン酸（以下「PF0A」という。）又はその塩と化学反応を起こさせて得られるPF0A誘導体（PF0Aのエステル、酸ハロゲン化物、アミド又は酸無水物）
- ② 炭化水素基に直接結合した炭素数7のペルフルオロアルキル基を有する化合物（ペルフルオロオクタナール、炭素数9の γ - ω -ペルフルオロアルキル基を有する化合物など）
- ③ 炭素、フッ素、塩素、臭素、硫黄以外の原子が結合したC8のペルフルオロアルキル基を有する化合物（炭素数8のペルフルオロアルキルヨージド、ビス（ペルフルオロオクチル）ホスフィン酸など）
- ④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体（8：2フルオロテロマーヨージド、8：2フルオロテロマーオレフィン、8：2フルオロテロマー脂肪酸など）

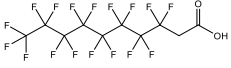
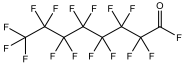
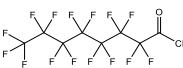
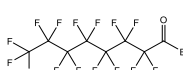
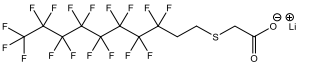
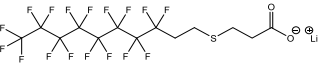
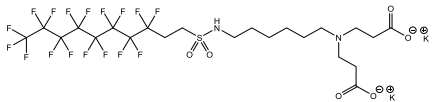
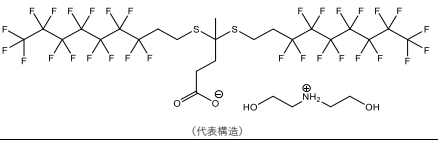
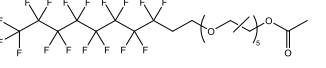
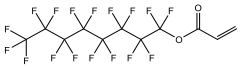
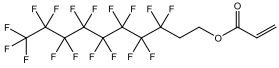
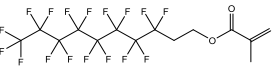
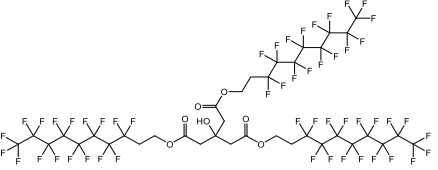
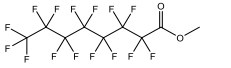
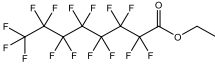
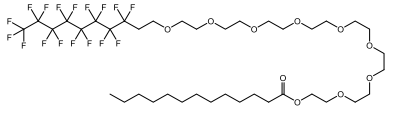
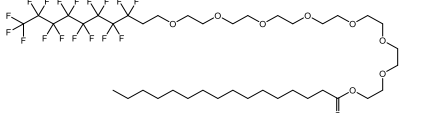
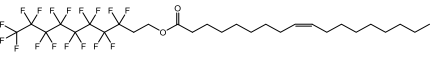
（3）POPRC（第19回会合）で示された「例示的リスト」に記載されている物質のうち、上記のいずれかの要件を満たす物質は別表のとおりであり、これらの物質を三省省令において規定することとしたい。

ペルフルオロオクタン酸関連物質として
厚生労働省令、経済産業省令、環境省令において規定する化学物質（案）

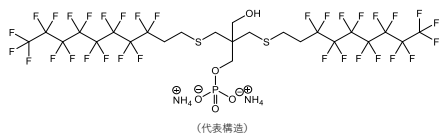
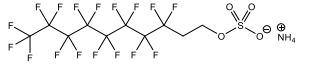
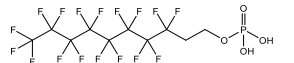
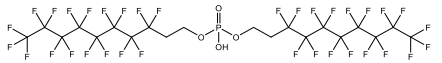
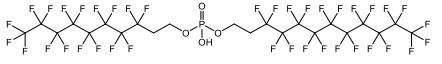
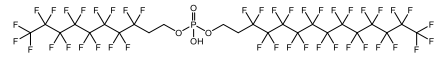
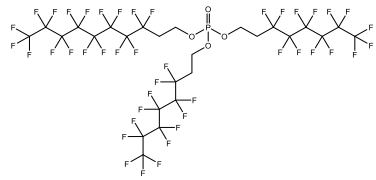
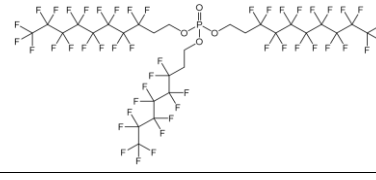
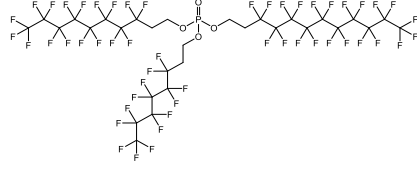
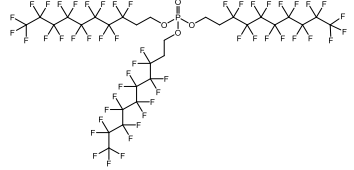
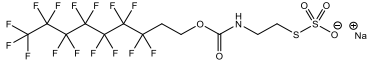
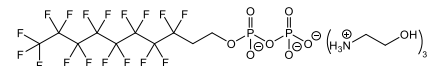
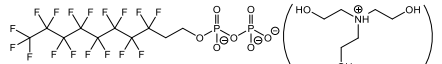
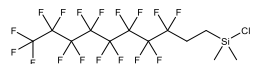
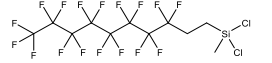
*CAS番号、化学法官報公示整理番号は参考であり、名称に含まれる化学物質が対象となる。また、対象となる化学物質が変更されない範囲で名称を変更する場合がある。

No.	資料1の2.(2)における分類	化学物質名	構造式	CAS番号* (参考)	化学法官報 公示整理番号*
1	④ 8：2フルオロテトラマー化合物及びその誘導体	――ヨード――（ペルフルオロアルキル）エタン（ペルフルオロアルキル基の構造が直鎖であつて、当該ペルフルオロアルキル基の炭素数が七又は八のものに限る。）		68188-12-5	2-1184 2-2920 2-3480 2-3483 2-3594 6-1996
				2043-53-0	6-955 7-1326 等
2	④ 8：2フルオロテトラマー化合物及びその誘導体	三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデカ――エン		21652-58-4	
3	④ 8：2フルオロテトラマー化合物及びその誘導体	一・一・一・二・二・三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八ヘプタデカフルオロデカン		77117-48-7	
4	④ 8：2フルオロテトラマー化合物及びその誘導体	一・一・一・二・二・三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八ヘプタデカフルオロ――イソシアナトデカン		142010-50-2	
5	④ 8：2フルオロテトラマー化合物及びその誘導体	一・一・一・二・二・三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八ヘプタデカフルオロ――チオシアナトデカン		26650-10-2	
6	④ 8：2フルオロテトラマー化合物及びその誘導体	一・一・一・二・二・三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八ヘプタデカフルオロ――〔三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデシル〕ジスルファニル〕デカン		42977-21-9	
7	① PFOA又はその塩と化学反応を起こさせて得られるPFOA誘導体	N・N-ジメチル――三（二・二・三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・八ヘンタデカフルオロオクタンアミド）プロパン――アミン＝N-オキシド		30295-53-5	
8	④ 8：2フルオロテトラマー化合物及びその誘導体	三（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデカン――スルホンアミド）N・N-ジメチルプロパン――アミン＝N-オキシド		80475-33-8	
9	④ 8：2フルオロテトラマー化合物及びその誘導体	三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロN・N-ジメチルデカン――アミン＝N-オキシド		-	
10	① PFOA又はその塩と化学反応を起こさせて得られるPFOA誘導体	N・N-トリメチル――二（二・二・三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・八ヘンタデカフルオロオクタンアミド）エタン――アミニウムの塩		178766-44-4	
11	④ 8：2フルオロテトラマー化合物及びその誘導体	二〔二〔三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデシル〕スルファニル〕エトキシ〕N・N-トリメチルエタン――アミニウムの塩		71625-52-0	
12	④ 8：2フルオロテトラマー化合物及びその誘導体	N-エチル――〔〔三（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデシル）オキシ〕カルボニル〕アミノ〕（メチル）フェニル〕メタンイミドアミド〕（メチル）フェニル〕メタンイミドアミド〕（メチル）フェニル〕カルバモイル〕オキシ〕N・N-ジメチルエタン――アミニウムの塩		100107-48-0	
13	④ 8：2フルオロテトラマー化合物及びその誘導体	N-エチル――〔〔三（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデシル）オキシ〕カルボニル〕アミノ〕（メチル）フェニル〕カルバモイル〕アミノ〕（メチル）フェニル〕カルバモイル〕アミノ〕（メチル）フェニル〕カルバモイル〕オキシ〕N・N-ジメチルエタン――アミニウムの塩		100155-23-5	
14	① PFOA又はその塩と化学反応を起こさせて得られるPFOA誘導体	N・N-トリメチル――三（二・二・三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・八ヘンタデカフルオロオクタンアミド）プロパン――アミニウムの塩		53517-98-9 335-90-0	
15	④ 8：2フルオロテトラマー化合物及びその誘導体	三〔三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデシル〕スルファニル〕ニヒドロキシN・N-トリメチルプロパン――アミニウムの塩		727351-53-3 71940-07-3	
16	④ 8：2フルオロテトラマー化合物及びその誘導体	三（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデカン――スルフィニル）ニヒドロキシN・N-トリメチルプロパン――アミニウムの塩		1513864-19-1	
17	④ 8：2フルオロテトラマー化合物及びその誘導体	三（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデカン――スルホンアミド）N・N-トリメチルプロパン――アミニウムの塩		438237-77-5	
18	④ 8：2フルオロテトラマー化合物及びその誘導体	三〔二〔三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデシル〕スルファニル〕アセトアミド〕N・N-トリメチルプロパン――アミニウムの塩		704870-51-9	
19	④ 8：2フルオロテトラマー化合物及びその誘導体	三〔四〔三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデシル）オキシ〕四（オキシ）プロパン――アミニウムの塩		121912-26-3	
20	④ 8：2フルオロテトラマー化合物及びその誘導体	N-エチル――三〔三〔三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデシル〕スルファニル〕ニメチルプロパンアミド〕N・N-ジメチルプロパン――アミニウムの塩		67333-62-4	

21	① PFOA又はその塩と化学反応 を起こさせて得られるPFOA 誘導体	――【二（二・二・三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・八・ヘンタデカ フルオロオクタナミド）エチル】ピリジジニウムイウムの塩		308-01-0
				331755-02-3
22	④ 8：2フルオロテロマー化合 物及びその誘導体	――（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘブタデ カフルオロデシル）ピリジジニウムイウムの塩		25935-14-2
23	① PFOA又はその塩と化学反応 を起こさせて得られるPFOA 誘導体	五―（二・二・三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・八・ヘンタデカフルオ ロオクタナミド）N・N・N―トリメチルペンタンニウムアミニウムの塩		91707-61-8
24	① PFOA又はその塩と化学反応 を起こさせて得られるPFOA 誘導体	――（二―ヒドロキシエチル）――メチル四―（ペンタデカフルオロオクタノイル）ピ ペラジニウムイウムの塩		103555-98-2
25	④ 8：2フルオロテロマー化合 物及びその誘導体	N―（カルボキシメチル）―三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・ 十・十・十―ヘブタデカフルオロN・N―ジメチルデカンニウムアミニウムの塩		2089109-26-0
26	④ 8：2フルオロテロマー化合 物及びその誘導体	アルファー（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘ ブタデカフルオロデシル）―オメガ―ヒドロキシポリ（オキシエタン―ニージル／オ キシ（メチルエタン―ニージル））（オキシエタン―ニージルの重合度が二、 四、六又は八のものに限る。）		56900-98-2
				55427-54-8
				88247-39-6
				88247-40-9
27	④ 8：2フルオロテロマー化合 物及びその誘導体	ニ―（二―【二（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・ 十・十一ヘブタデカフルオロデシル）オキシ】（メチル）エトキシ）（メチル）エトキシ エタン―オール		88243-12-3
28	④ 8：2フルオロテロマー化合 物及びその誘導体	アルファー（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘ ブタデカフルオロデシル）―オメガ―ヒドロキシポリ【オキシエタン―ニージル／オ キシ（メチルエタン―ニージル）】（オキシエタン―ニージルの重合度が二 であつて、オキシ（メチルエタン―ニージル）の重合度が五のもの、若しくは、オキシ エタン―ニージルの重合度が二であつて、オキシ（メチルエタン―ニージル） の重合度が二又は五のものに限る。）		88271-22-1
				88243-11-2
				88243-10-1
29	④ 8：2フルオロテロマー化合 物及びその誘導体	アルファー（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘ ブタデカフルオロデシル）―オメガ―ヒドロキシポリ【オキシ（メチルエタン―ニ―ジ ル）】（重合度が二、四、五、六又は八のものに限る。）		88243-13-4
				88243-14-5
				88243-15-6
				88243-16-7
				88243-17-8
30	④ 8：2フルオロテロマー化合 物及びその誘導体	三―【（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘブタ デカフルオロデシル）オキシ】プロパンニ―ニ―ジオール		121500-31-0
31	④ 8：2フルオロテロマー化合 物及びその誘導体	――【（ニ―デシルテトラデシル）オキシ】―三―【（三・三・四・四・五・五・六・六・ 七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘブタデカフルオロデシル）スルファニル】プロパ ンニ―オール		160819-49-8
32	④ 8：2フルオロテロマー化合 物及びその誘導体	――【（ニ―ドデシルヘキサデシル）オキシ】―三―【（三・三・四・四・五・五・六・ 六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘブタデカフルオロデシル）スルファニル】プロ パンニ―オール		160819-50-1
33	④ 8：2フルオロテロマー化合 物及びその誘導体	一―三―ビス【（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十 ―ヘブタデカフルオロデシル）スルファニル】プロパンニ―オール		160819-47-6
34	④ 8：2フルオロテロマー化合 物及びその誘導体	三十・三十・三十一・三十一・三十二・三十二・三十三・三十三・三十四・三十四・三十 五・三十五・三十六・三十六・三十七・三十七・三十七ヘブタデカフルオロニ―二・五・ 八・十一・十四・十七・二十・二十一オクタオキサニ―二十七チアヘブタリアコンタン ニ―二十五オール		121912-28-5
35	④ 8：2フルオロテロマー化合 物及びその誘導体	三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘブタデカフル オロデカンニ―チオール		34143-74-3
36	② 炭化水素基に直接結合した炭 素数7のペルフルオロアルキ ル基を有する化合物	ヘブタデカフルオロ――【（二・二・三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・ 八・八・ヘンタデカフルオロオクチル）オキシ】ノネン		84029-60-7
37	④ 8：2フルオロテロマー化合 物及びその誘導体	{【（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘブタデ カフルオロデシル）オキシ】メチル}オキシラン		114482-33-6
38	④ 8：2フルオロテロマー化合 物及びその誘導体	三―【（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘブタ デカフルオロデシル）スルファニル】プロパン酸		54207-62-4
39	④ 8：2フルオロテロマー化合 物及びその誘導体	四―【（三―ジメチルアミノ）プロピル}アミノ】ニ―【（三・三・四・四・五・五・ 六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘブタデカフルオロデシル）スルファニ ル】ニ―四―オキシブタン酸		1383438-89-8

40	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデカン酸		27854-31-5
41	① PFOA又はその塩と化学反応を起こさせて得られるPFOA誘導体	ペルフルオロオクタノイル=フルオリド		335-66-0
42	① PFOA又はその塩と化学反応を起こさせて得られるPFOA誘導体	ペルフルオロオクタノイル=クロリド		335-64-8
43	① PFOA又はその塩と化学反応を起こさせて得られるPFOA誘導体	ペルフルオロオクタノイル=ブロミド		222037-87-8
44	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	リチウム=〔（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデシル）スルファニル〕アセタート		441765-12-4
45	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	リチウム=三〔（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデシル）スルファニル〕プロパノアート		481050-04-8
46	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	ニカリウム=三・三' -〔〔六-（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデカン-スルホニルアミド）ヘキシル〕アザンジル〕ジプロパノアート		98900-53-9
47	② 炭化水素基に直接結合した炭素数7のペルフルオロアルキル基を有する化合物	ニ-ヒドロキシN-（ニ-ヒドロキシエチル）エタン-アミノニウム=四・四-ビス〔ニ-（ペルフルオロアルキル）エチル〕スルファニル〕ペンタノアート（少なくとも一つのペルフルオロアルキル基の構造が直鎖であつて、当該ペルフルオロアルキル基の炭素数が七又は八のものに限る。）	 (代表構造)	71608-61-2
48	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	アルファ-アセチル-オメガ-〔（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデシル）オキシ〕ポリ〔オキシ（メチルエタン-ニ-ジイル）〕（重合度が五のものに限る。）		88243-09-8
49	③ 炭素、フッ素、塩素、臭素、硫黄以外の原子が結合したC8のペルフルオロアルキル基を有する化合物	ヘプタデカフルオロオクチル=プロパニ-エノアート		85681-64-7
50	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	ニ-（ペルフルオロアルキル）エチル=プロパニ-エノアート（ペルフルオロアルキル基の構造が直鎖であつて、当該ペルフルオロアルキル基の炭素数が七又は八のものに限る。）	 (代表構造)	27905-45-9 85631-54-5
51	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデシル=ニ-メチルプロパニ-エノアート		1996-88-9
52	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	ビス（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデシル）=三〔ニ-〔（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデシル）オキシ〕ニ-オキシエチル〕=ニ-ヒドロキシペンタンジオアート		302911-86-0
53	① PFOA又はその塩と化学反応を起こさせて得られるPFOA誘導体	メチル=ペルフルオロオクタノアート		376-27-2
54	① PFOA又はその塩と化学反応を起こさせて得られるPFOA誘導体	エチル=ペルフルオロオクタノアート		3108-24-5
55	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	二十七・二十七・二十八・二十八・二十九・二十九・三十・三十・三十一・三十一・三十二・三十二・三十三・三十三・三十四・三十四・三十四ヘプタデカフルオロ-三・六・九・十二・十五・十八・二十一・二十四-オクタオキサトトラリアコンタン-ニ-イル=トリデカノアート		67535-33-5
56	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	二十四・二十四・二十五・二十五・二十六・二十六・二十七・二十七・二十八・二十八・二十九・二十九・三十・三十・三十一・三十一・三十一ヘプタデカフルオロ-三・六・九・十二・十五・十八・二十一ヘプタオキサヘントラリアコンタン-ニ-イル=ヘキサデカノアート		67549-47-7
57	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデシル=（九Z）-オクタデカ-九-エノアート		167289-73-8

58	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘptaデカフルオロデシル＝オクタデカノート		99955-83-6
59	① PFOA又はその塩と化学反応を起こさせて得られるPFOA誘導体	ビス（ペルフルオロオクタタン酸）無水物		33496-48-9
60	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	二－〔二－（ペルフルオロアルキル）エチル〕スルファニル〕プロパンアミド（ペルフルオロアルキル基の構造が直鎖であつて、当該ペルフルオロアルキル基の炭素数が七又は八のものに限る。）		68187-42-8
61	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	三－〔二－（ペルフルオロアルキル）エチル〕スルファニル〕プロパンアミド（ペルフルオロアルキル基の構造が直鎖であつて、当該ペルフルオロアルキル基の炭素数が七又は八のものに限る。）		70969-47-0
62	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	N－〔三－（ジメチルアミノ）プロピル〕－二－〔三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘptaデカフルオロデシル〕スルファニル〕アセトアミド		1513863-91-6
63	④ PFOA又はその塩と化学反応を起こさせて得られるPFOA誘導体	N－（三－アミノプロピル）－二・二・三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・ヘptaデカフルオロオクタタンアミド		41358-63-8
64	④ PFOA又はその塩と化学反応を起こさせて得られるPFOA誘導体	N－〔三－（ジメチルアミノ）プロピル〕－二・二・三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・ヘptaデカフルオロオクタタンアミド		85938-56-3
65	④ PFOA又はその塩と化学反応を起こさせて得られるPFOA誘導体	二・二・三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・ヘptaデカフルオローN・N－ビス（ヒドロキシエチル）オクタタンアミド		90622-99-4
66	④ PFOA又はその塩と化学反応を起こさせて得られるPFOA誘導体	N－〔三－〔ビス（二－ヒドロキシエチル）アミノ〕プロピル〕－二・二・三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・ヘptaデカフルオロオクタタンアミド		376-23-8
67	④ PFOA又はその塩と化学反応を起こさせて得られるPFOA誘導体	二・二・三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・ヘptaデカフルオローN－〔三－（トリメキシシリル）プロピル〕オクタタンアミド		98046-76-5
68	④ PFOA又はその塩と化学反応を起こさせて得られるPFOA誘導体	二・二・三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・ヘptaデカフルオローN－（十四－ヒドロキシ－三・六・九・十二－テトラオキサテトラデカン―――イル）オクタタンアミド		89932-71-8
69	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘptaデカフルオローN・N－ジメチルデカン―――アミニウムイル）アセート		145441-32-3
70	④ PFOA又はその塩と化学反応を起こさせて得られるPFOA誘導体	〔N・N－ジメチル－三－（二・二・三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・ヘptaデカフルオロオクタタンアミド）プロパン―――アミニウムイル〕アセート		90179-39-8
71	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	〔三－（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘptaデカフルオロデカン―――スルホンアミド）－N・N－ジメチルプロパン―――アミニウムイル〕アセート		34455-21-5
72	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	（二－〔二－〔三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘptaデカフルオロデシル〕スルファニル〕アセトアミド〕－N・N－ジメチルプロパン―――アミニウムイル）アセート		1513863-96-1
73	④ PFOA又はその塩と化学反応を起こさせて得られるPFOA誘導体	三－〔N・N－ジメチル－三－（二・二・三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・ヘptaデカフルオロオクタタンアミド）プロパン―――アミニウムイル〕プロパノアート		39186-68-0
74	④ PFOA又はその塩と化学反応を起こさせて得られるPFOA誘導体	三－〔N・N－ビス（二－ヒドロキシエチル）－三－（二・二・三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・ヘptaデカフルオロオクタタンアミド）プロパン―――アミニウムイル〕プロパノアート		5158-52-1
75	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	三－〔二－（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘptaデカフルオロデカン―――スルホンアミド）－N・N－ジメチルエタン―――アミニウムイル〕プロパノアート		34695-29-9
76	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	二－〔三－〔三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘptaデカフルオロデシル〕スルファニル〕プロパンアミド〕－二メチルプロパン―――スルホン酸		755698-73-8
77	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	二－〔三－（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘptaデカフルオロデカン―――スルフィニル）プロパンアミド〕－二メチルプロパン―――スルホン酸		1513864-12-4
78	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘptaデカフルオロデカン―――スルホン酸		39108-34-4

96	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	二・ニープス（〔（二（ペルフルオロアルキル）エチル）スルファニル）メチル）プロパシナー、三・ニージョールのリン酸エステルのアンモニウム塩（少なくとも一つのペルフルオロアルキル基の構造が直鎖であつて、当該ペルフルオロアルキル基の炭素数が七又は八のものに限る。）	 (代表構造)	148240-85-1 148240-87-3 148240-89-5
97	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	アンモニウム＝三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘptaデカフルオロデシル＝スルファート		63225-57-0
98	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘptaデカフルオロデシル＝二水素＝ホスファート		57678-03-2
99	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	ビス（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘptaデカフルオロデシル）＝水素＝ホスファート		678-41-1
100	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一・十一・十二・十二ヘンシコサフルオロドデシル＝三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘptaデカフルオロデシル＝水素＝ホスファート		1158182-60-5
101	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘptaデカフルオロデシル＝三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一・十一・十二・十二ヘンシコサフルオロドデシル＝三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘptaデカフルオロデシル＝水素＝ホスファート		1578186-42-1
102	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘptaデカフルオロデシル＝ビス（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・ハートリデカフルオロオクチル）＝ホスファート		1578186-53-4
103	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	ビス（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘptaデカフルオロデシル）＝三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・ハートリデカフルオロオクチル＝ホスファート		1578186-56-7
104	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一・十一・十二・十二ヘンシコサフルオロドデシル＝三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘptaデカフルオロデシル＝三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・ハートリデカフルオロオクチル＝ホスファート		1578186-64-7
105	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	トリス（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘptaデカフルオロデシル）＝ホスファート		149790-22-7
106	② 炭化水素基に直接結合した炭素数7のペルフルオロアルキル基を有する化合物	〇ナトリウム＝S－〔二（〔（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・九ヘンタデカフルオロノニル）オキシ〕カルボニル）アミノ〕エチル〕＝スルフロチオアート		95370-51-7
107	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	トリス（二ヒドロキシエタン――アミニウム）＝三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘptaデカフルオロデシル＝ジホスファート		98005-84-6
108	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	トリス〔二ヒドロキシ-N・N－ビス（二ヒドロキシエチル）エタン――アミニウム〕＝三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘptaデカフルオロデシル＝ジホスファート		98005-85-7
109	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	クロロ（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘptaデカフルオロデシル）ジ（メチル）シラン		74612-30-9
110	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	ジクロロ（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘptaデカフルオロデシル）（メチル）シラン		3102-79-2
111	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘptaデカフルオロデシル）トリ（メトキシ）シラン		101947-16-4

112	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	トリクロロ（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデシル）シラン		78560-44-8
113	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	トリエトキシ（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデシル）シラン		83048-65-1
114	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデシル）トリス〔（プロパンニール）オキシ〕シラン		246234-80-0
115	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	テトラキス〔二ー〔（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデシル）スルファニル〕エチル〕シラン		1189587-64-1
116	① PFOA又はその塩と化学反応を起こさせて得られるPFOA誘導体	アンモニウム＝N－エチル－N－（ペンタデカフルオロオクタノイル）グリシナート		138473-79-7
117	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	リチウム＝N－（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデカン――スルホニル）－N－プロピルグリシナート		441765-18-0
118	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	N－〔三ー〔（三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデシル）スルファニル〕ニードロキシプロピル〕－N－メチルグリシン		93128-66-6
119	① PFOA又はその塩と化学反応を起こさせて得られるPFOA誘導体	アルファーヒドロオメガー（二・二・三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・ハ－ペンタデカフルオロオクタナミド）ポリ（オキシエタン――ニージル）		93480-00-3
120	① PFOA又はその塩と化学反応を起こさせて得られるPFOA誘導体	アルファー〔ジメトキシ〔三ー（二・二・三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・ハ－ペンタデカフルオロオクタナミド）プロピル〕シリル〕－オメガー（〔ジメトキシ〔三ー（二・二・三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・ハ－ペンタデカフルオロオクタナミド）プロピル〕シリル〕オキシ）ポリ（オキシエタン――ニージル）		154380-30-0
121	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデシル＝プロパニールエノアートの重合物		74049-08-4
122	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	〔二酸化ケイ素の（トリメチルシリル）オキシ化反応生成物〕及び三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデカン――オールの反応生成物		254889-67-3
123	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	〔ブタン二酸と（ニメチルプロパニール――エン重合物）の――一反応生成物〕と三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデカン――オールのエステル化反応生成物		253683-00-0
124	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデカン――チオールを連続移動剤とする、プロパニールエンアミドの重合物		76830-13-2
125	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデシル＝プロパニールエノアート及びメチル＝ニメチルプロパニールエノアートのブロック重合物		121065-52-9
126	② 炭化水素基に直接結合した炭素数7のペルフルオロアルキル基を有する化合物	プロパニールエノ酸及び二・二・三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・ハ－ペンタデカフルオロオクチル＝ニメチルプロパニールエノアートの共重合物		53515-73-4
127	④ 8：2フルオロテロマー化合物及びその誘導体	メチル＝ニメチルプロパニールエノアート及び三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十一ヘプタデカフルオロデシル＝ニメチルプロパニールエノアートの共重合物		93705-98-7

138	④ 8：2フルオロテトラマー化合物及びその誘導体	N—（ヒドロキシメチル）プロパ—ニ—エンアミド、オクタデシル＝プロパ—ニ—エノア— ー、三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・八—トリデカフルオロオクテシル＝ プロパ—ニ—エノア—ト、三・三・四・四・五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・ 十・十・十—ヘキサフルオロデシル＝プロパ—ニ—エノア—ト、三・三・四・四・五・ 五・五・六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十—十二・十二・十二—ヘンイコ サフルオロドデシル＝プロパ—ニ—エノア—ト、三・三・四・四・五・五・六・六・七・ 七・八・八・九・九・十・十・十—十二・十二・十三・十三・十四・十四・十四— ペンタサフルオロトラデシル＝プロパ—ニ—エノア—ト、三・三・四・四・四・五・五・ 六・六・七・七・八・八・九・九・十・十・十—十二・十二・十三・十三・十四・十四・ 十四・十五・十五・十六・十六・十六—ノナコサフルオロヘキサデシル＝プロパ—ニ—エノ ア—ト及び三—クロ—ニ—ヒドロキシプロピル＝ニ—メチルプロパ—ニ—エノア—トの共 重合物		1094598-90-9
-----	-----------------------------	---	--	--------------